



助産記録を考えよう

事例報告書を通じてアセスメント・対応を考え、そこから看護の視点やとらえ方を振り返り、いかにわかりやすい記録にしていけるか、2人の講師と一緒にもう一度考えてみましょう

①新生児事例報告書から考える看護の視点、とらえ方
講師：石原 昌氏 前昭和大学保健医療学部 教授

②事例から考えるアセスメント・助産診断、対応
講師：加藤千晶氏 杏林大学保健学部 准教授

日 時：2020年12月12日（土）

9：30～11：20（休憩10分） 受付開始 9：00

開催方法：オンライン（参加費振込後、参加URLをお知らせいたします）

参加費：会員・非会員共に 1,000円 研修会チケット利用不可

但し、神奈川県内の医療機関で就労している看護職員の方限定
事前振込み 事務局から詳細をお知らせいたします
振込後の返金は致しません

定 員：70名

申込方法：右QRコード または メール



①当会HP 研修会・セミナータブ オンラインフォームから

(<http://kanagawa-josanshi.com/attendant/workshops.html>)

②必要事項（氏名・会員番号・メールアドレス・勤務先・携帯電話番号・質問）
をメール本文にご記入のうえ、送信（mw-kngw@gold.ocn.ne.jp）

（注）お申し込みから1週間以上経過しても事務局から返信が無い場合は連絡をお願いいたします。

メールが届かない事例がよくあります。神奈川県助産師会の上記アドレスを登録していただき、受信許可リストに入れて下さい。迷惑メールフォルダの確認もお願いいたします。

Gmailの方は、特にご注意ください。メールの同期を20日程度に設定してください。

お問合せ：神奈川県助産師会 事務局 tel：045-262-4201

Mail：mw-kngw@gold.ocn.ne.jp